



ら び っ く La・BOOK

6月号
No.36

堀金図書館に

職場体験学習の2名来館!

～慎重かついいねいな仕事を心がけて～

例年のように堀金中学校 2 年生が職場体験学習として、5月20日・21日の両日図書館を訪れました。図書館司書の仕事や来館者に寄り添った接遇などふれあいの場としての実体験をしていきました。

将来どんな道を選択するのかの一助になったり社会人としての必要なマナーや行動の仕方を学んだりできる職場体験学習は、貴重な学びの場です。各図書館も時期こそ違いますが職場体験の生徒を受け入れています。今年度のトップバッターは堀金図書館でした。

「図書館を利用する時は、大変な仕事をしている人がいるということを忘れないようにしたい」「ずっと本に触れていられるのは、すごく嬉しかったし、楽しかった」という感想のように、今後に生かされていけば嬉しく思います。
一伸びよ若人 たくましくー



明科図書館

奮闘!? 調べもの日記(シファレンス)

明科の葉煙草栽培おいつごろ

○煙草の出売鑑札(長野県発行の刻印で許可書の様なもの)
住所 東川手柏尾 氏名 不詳
縦7cm×横5cm
(表) (裏)



煙草(たばこ・tabaco)は、南蛮貿易でポルトガル人により日本に伝えられたといわれます。松本地方の葉煙草栽培は、慶長年間(1596~1614)に「上生坂村照明寺の住職良憲が栽培を教えたのが始まり」とのことです。

幕府は、栽培禁止令を出したが効果がなく、生坂を中心に筑摩・安曇・更科・上水内の広範囲で

栽培されました。明科の葉煙草は、1673年頃松本の間屋に売られました。後には刻み煙草にして江戸方面へ送り出し、現金収入を得た金で年貢を納めたそうです。

明治に入り、葉煙草専売法改正(1901年)や養蚕業が盛んになり、県内の栽培面積も減っていきました。

現在、日本たばこ産業は廃作奨励金を出して削減を進めています。高齢化や小規模で機械化が進まない山間地では耕作面積も減っています。

＜関係資料＞

- 『明科町史 上巻』 明科町史編纂会 1984年
- 『明科町史 下巻』 明科町史編纂会 1985年
- 『うるわしきふるさと東川手』 東川手の歴史を語る会編 2005年
- 『柏尾の御獄社の歴史』 明科図書館ひまわり講座
写真資料 唐沢良英/編 2012年

私と図書館

入り口から出口まで

(40代 女性)

混雑を避けたウィークデーの午後、家事をやりくりした自分の時間は四時まで図書館で決め、週2回通っています。

入り口が自動で開いたら、コースは決まっています。まず、本を返し新刊をチェックします。そして、書評やネットで気になっていた本の検索をする。約一時間があつというまに過ぎてしまいます。

その後お気に入りの雑誌や作家の棚を覗き、借りたい本を選んでみると瞬間に時間は過ぎてしまいます。

最後のお楽しみは、「数独」です。掲載日の新聞や雑誌を見て解いています。時々、複数の雑誌や新聞を独り占めしている人がいると、ペースを乱されます。過去一敗を死守すべく、集中していると大体時間切れとなり慌てて出口に向かうのです。

「カウンターまでお戻りください」。おっといけない。これがよくある私のパターンです。



5月貸出ランキング

一般書

- 1 虚ろな十字架／東野圭吾
- 2 夜明けの街で／東野圭吾
- 3 神様のカルテ O／夏川草介
- 〃 荒神／宮部みゆき
- 〃 悲嘆の門 上／宮部みゆき
- 〃 火花／又吉直樹
- 7 岳 3／石塚真一
- 〃 悲嘆の門 下／宮部みゆき
- 〃 祈りの幕が下りる時／東野圭吾
- 〃 異邦人 (いりびと)／原田マハ
- 〃 リストラテアモーレ／井上荒野
- 〃 田園発港行き自転車 上／宮本 輝

児童書

- 1 バムとケロのにちようび／島田ゆか
- 2 バムとケロのおかいもの／島田ゆか
- 3 おつきさまこんばんは／林 明子
- 4 いないないばあ／松谷みよ子
- 〃 かいけつゾロリの大金もち／原ゆたか
- 〃 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか
- 〃 バムとケロのそらのたび／島田ゆか
- 〃 ぴょーん／まつおかたつひで
- 〃 くだもの／平山和子

AV資料

- 1 岳／片山 修監督
- 〃 ハリー・ポッターと賢者の石／クリス・コロンバス監督
- 3 アリス イン ワンダーランド／ティム・バートン監督
- 〃 おじゃる丸 マロのゆかいな世界／大地丙太郎
- 〃 おじゃる丸 満月ロード危機一髪タマにはマロも大冒険／大地丙太郎

あづみ野エフエム 76.1MHzで

「ピプリオマルシェ」を放送中です!

土曜日の11:00~13:00の時間帯に生放送で流れている

「E Say Yeah♪あづみ野!!」という番組があります。

その中に、パーソナリティ関川誠さんが担当している「ピプリオマルシェ」があります。安曇野市図書館や松川村・池田町・生坂村の図書館司書が、おすすめ本を紹介していますので、どんな本が紹介されるか一度聞いてみてください。

編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-5796
 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

中央図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『グレートトラバース 日本百名山ひと筆書き』

表紙

田中陽希/NHK出版
 プロアドベンチャー田中陽希が、日本百名山に連続踏破するというTVでも話題になった前人未踏の挑戦の記録です。屋久島宮之浦岳をスタートし、ゴールの利尻島利尻山まで約7,800km。陸は徒歩、海はカヤックと自然に立ち向かうその姿に読者は引き込まれていきます。

一人では決して成し遂げられないこの壮大な冒険を支える人々との様子、恩人の訃報など長い旅での感謝や葛藤が丁寧に描かれています。現在は二百名山に挑戦中とか。今後の活躍も楽しみです。

児童書

『空へつづく神話』

表紙

富安陽子・作 広瀬弦・絵/偕成社

記憶をなくした自称神様、ヒゲさんを助けることになった理子。ヒゲさんがかすかに思い出したという「名月峠」を調べてみると、理子の住む町の古い地図に載っていたということが分かった。「名月峠」を手がかりに理子はいよいよながら、図書館や現地で情報を集めていく。

しかし集めた情報はどんどん広がるし、謎が増えるばかりで…。それぞれのキーワードはすべて結びつくのか!?そして理子の住む町では何があったのか!?自称神様のヒゲさんと理子のひと夏の思い出を描いていく物語。

中央図書館 休館のお知らせ

年1回の特別整理期間と休館日のため、6月15日(月)~6月22日(月)の8日間は休館しますので、ご理解とご協力をお願いします。



※編集後記※

最近、ごもとしてかん内で読み聞かせや紙芝居をしている親子の姿を、時々見かけます。
 その横顔から、子どもにとって本当に幸せな時間を過ごしていると感じます。
 図書館出前講座の、豊科中央児童館「子育て勉強会・絵本の選り方」に参加された親子もい顔でした。

